

デザートに選んだクリスマストライフルは、適当な大きさに切ったスポンジとイチゴ、キウイ、ブルーベリーといったフルーツを可愛いカップに積み重ねて入れ、ヨーグルトと生クリームを合わせたクリームをかけて出来上がり、といった簡単なものですが、「見た目がかわいい!」「色合いがクリスマスらしい」「クリームがさっぱりしておいしい!」と、とても好評で、余った分をおかわりする方もおられたほどでした。

ランチにしてはボリュームたっぷりでお腹いっぱいになる量でしたが、みなさんきれいに食べられ、満足していただけたのではないかと思います。

2~3ヶ月に1度開催の料理教室ですが、普段から料理することに慣れていらっしゃる方にも、食べることは好きだけど料理を作るのはちょっと、という方にも楽しんで参加していただけるよう、メニューに工夫を凝らし、様々な調理工程を準備していますので、ぜひ、お誘いあわせのうえ、ご参加いただけますよう今後ともよろしくお願いたします。

このたびの料理教室にご参加くださったみなさま、楽しい時間をどうもありがとうございました。

くれよんクリスマスコンサートを 開催しました

12月23日にクレオ大阪中央でくれよんのクリスマスコンサートが開催され、80名ほどの参加がありました。参加者も毎年増えており、今年はクレオ大阪中央のセミナーホールで開催されました。

今年の演奏はNTT西日本大阪吹奏楽団のアンサンブルチームさんで、今年で5年目になります。

参加されるみなさんにとっては楽しみにされており、毎年趣向を凝らして楽団の皆さんがサンタやトナカイの衣装で私たちを迎えてくれるので、会場に入ると一気にクリスマスモードになります。

演奏が始まるとクリスマス気分たっぷりのメドレーやみんなが思わず踊りだしたくなるような、軽快でおなじみのナンバーからAKB48の曲までノリノリでとっても楽しめました。

途中、楽団の皆さんが演奏されている楽器紹介のコーナーがありました。それぞれの楽器を紹介して、ひとつずつ音を鳴らしてみせてくれました。いろんな楽器の色々な音色が響きあっている事を紹介されてから、改めて聞いてみるとまた違った感じが伝わったと思います。

そしてまたウインター・ワンダー・ランドやサウンドオブミュージックのメドレーがあり、最後に参加者

のみなさんでお正月を合唱しました。

少し休憩があつてその後、サンタクロースになった楽団の皆さんが参加者にクリスマスプレゼントを手渡してくれました。クリスマスケーキも届けてくれました。これが参加者の皆さんにとって毎年とても楽しみにされているひとつです。

帰るときもサンタクロースやトナカイさんが見送ってくれました。

毎年、ご多忙の中、育成会のクリスマスコンサートに出演いただいているNTT西日本大阪吹奏楽団の皆さまありがとうございました。



全日本手をつなぐ育成会からの書籍案内 『復刻版 手をつなぐ親たち』について

全日本手をつなぐ育成会より昨年10月に親の会結成60周年記念として『復刻版 手をつなぐ親たち』が発行されました。

本書は戦後日本の混乱した社会の中で知的障害の子をもつ親たちは、いわれなき差別に抗して、この子らの人としての幸せを願い、昭和27年7月に親の会(「精神薄弱児育成会」)を結成し、会結成後の最初の事業として、この子らの存在を世に訴えるべく出版されました。全国に大きな反響をまきおこし1万部のベストセラーとなりました。

今、私たちは、東日本大震災という未曾有の災害を経験し、改めてこの国の在り方が問われている中、「この子らの人としての幸せが、この国の幸せにつながる」と信じて結成された親の会の原点にこそ、その答えのひとつがあると考え、復刻版を刊行いたしました。

当時の親たちに大きな影響を与えた同じ知的障害児の母であり、ノーベル文学賞作家のパール・バックから海を越えてエール(序文)が寄せられています。

現在、初版の1,000部が品切れとなり、第2版1,500部の受付を行っているところです。

お問い合わせは事務局(電話6765-5621)まで。